



令和8年度

札幌市立澄川南小学校 学校経営方針

札幌市学校教育

国の教育動向

令和の日本型学校教育
ウェルビーイングの向上
教育DX

教育目標

- 進んで学び 力いっぱい生きてます
- 人やものを愛し 思いやりをもちます
- 正しいこと 美しいものをつくり出します
- 元気な強い体を きたえます

子ども一人一人が
「自分が大切にされている」
と実感できる学校づくり

学校経営重点目標



みんなの笑顔があふれる学校

子ども、教職員、保護者、地域、関係機関…、澄川南に関わる全ての人が

子どもも大人も相手意識をもちましょう！

この取組・行動・発言の向こう側には必ず相手がいる（自分のことしか考えていないなんていうことはないか？）
何気なくやっていること、良かれと思ってやっていることが、相手はどう捉えているのだろう

包摂性の高い（インクルーシブな）学校

人間尊重の教育

子ども一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる学校
子どもの声を聴く『子どもと真摯に向き合う』

いじめ防止の取組「いじめダメ！絶対！！」

健やかな体	豊かな心	学力
◇体育学習の充実 ＊実技・指導法の研修（水泳、器械運動、スキー…） ＊子どもが運動の楽しさに触れる ◇授業以外で運動機会を創出 ＊子どもがやってみたいと思える場・新体力テストを試す場 ◇子ども自ら健康づくりを図る取組の充実 ＊食指導、性に関する指導、健康教育	◇「いじめ防止対策推進法」に基づく組織的対応 ◇命を大切に教育の充実・徹底 ◎児童理解を中心に据える→より深く理解することが最適な指導方法につながる＝子どもの声を聴く ＊その子にとって何が最適かを見極める ◇道徳教育の充実 ◇組織的・計画的な不登校支援	◇課題探究的な学習の充実 ◎授業力を磨き、授業で子どもを育てる ◇指導と評価の一体化 ◇AAR サイクル ◇学び合う学級風土→子ども同士の関わり ◇交換授業・学年内ブロック内専科通常の学級と特別支援学級担任交換授業、交流及び共同学習の充実
本物の経験・出前授業・ゲストティーチャーの積極的な活用を！		

校種間連携

小中一貫した教育（パートナー校）
幼保小の連携

すみなみブランド

我が学校「すみなみ」独自の取組
子どもの自治的な活動

地域・保護者との連携

コミュニティスクール（CS）
積極的な情報発信

教職員にとって

「働きがい」のある学校

- ☆環境の整備（施設設備・備品）
- ☆協働（磨き合う、支え合う）
- ☆成果を実感することができる

子どもにとって

「学びがい」のある学校

- ☆自己肯定感・自己有用感の高まり
- ☆見合う・教え合う・励まし合う
- ☆「～してみたい」「できた!」「すごい!があふれる

地域・保護者にとって

「通わせがい」のある学校

- ☆保護者・地域に開かれた学校
- ☆揺るぎない信頼関係の構築
- ☆共に子どもを育てる・支え合う